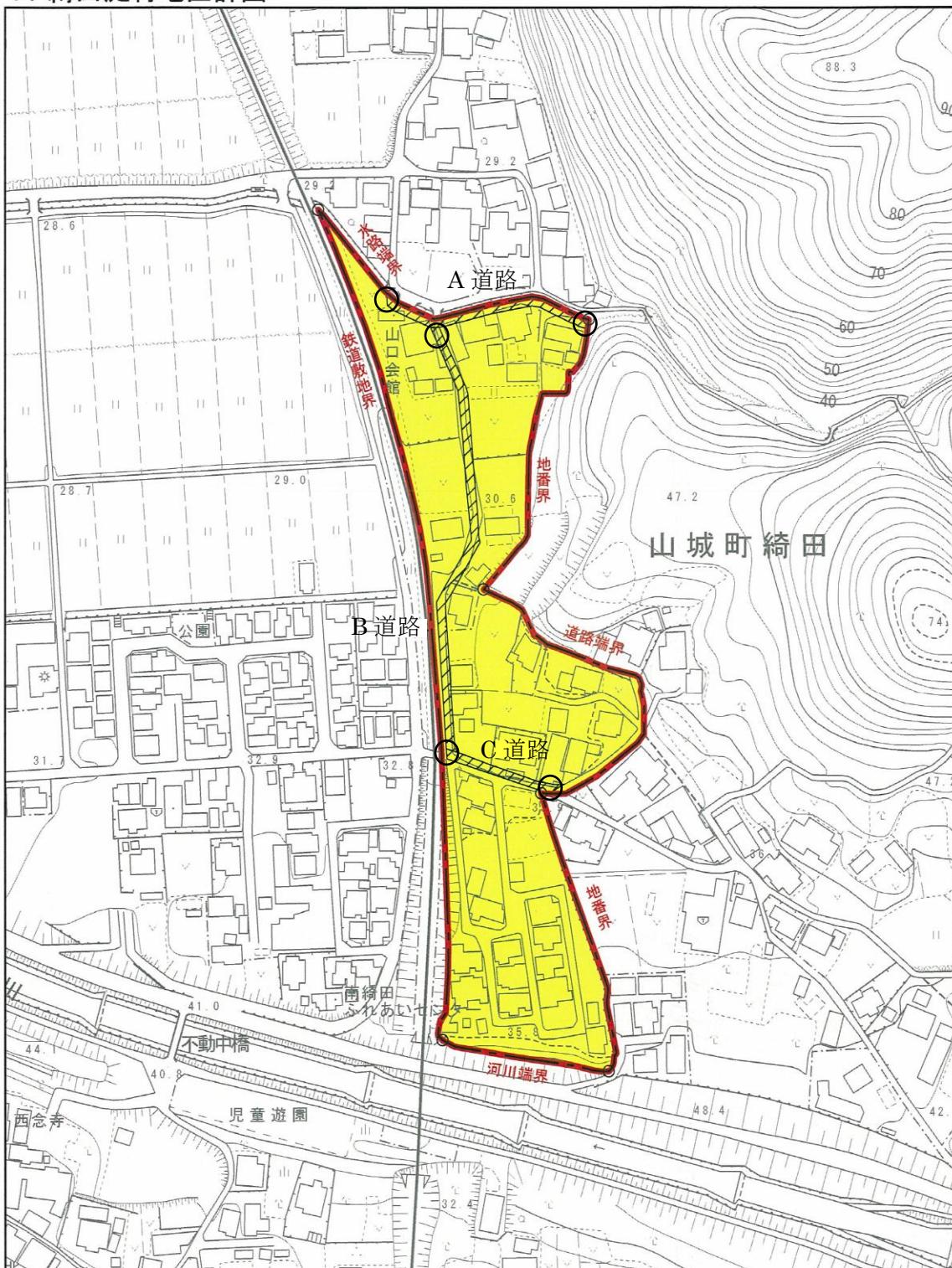


## 綺田淀村地区整備計画

名 称	綺田淀村地区計画	
位 置	京都府木津川市山城町綺田山口、綺田山ノ上、綺田淀村及び綺田南河原の各一部	
面 積	約 2. 2 h a	
区域の整備・開発及び保全の方針	地区計画の目標	当地区は、JR 棚倉駅を中心とした市街地に隣接する。将来、人口増加に対応した住宅地の確保が必要である。 基盤施設が未整備のままスプロール開発が行われないよう計画的市街地の形成を図る。
	土地利用の方針	既成市街地、新市街地共に住宅地とする。 道路等の公共施設を整備する。
	地区施設の整備の方針	区画道路の計画的な配置、整備を図る。
	建築物等の整備の方針	良好な住宅地の整備を図るため、最低宅地規模を定める。
地区整備計画	地区施設の配置及び規模	区画道路： A 道路 — 延長 約 70 m ・ 幅員 4 m B 道路 — 延長 約 270 m ・ 幅員 4 m C 道路 — 延長 約 50 m ・ 幅員 4 m
	建築物等に関する事項  建築物の敷地面積の最低限度	建築物の敷地面積は 120 m <sup>2</sup> 以上とする。

# 計画図

## 7. 綺田淀村地区計画



凡 例	
	地区計画区域
	地区整備計画区域
	地区施設
	指定なし

表示	用途地域
	第一種住居地域 (200/60)



0 100